

[ライブ・サーティー]

Live30

<http://www.omichikai.or.jp>

VOL.

219

2016年
11月-12月



CLOSE UP

帝国ホテルクリニック20周年 & 森之宮病院・森之宮クリニック10周年

OMICHI SCRAMBLE

「熱中症予防セミナー in 森之宮団地」を開催
第1回日本臨床薬理学会近畿地方会を開催
脳性麻痺実践治療セミナーを開催

INFORMATION

森之宮病院循環器内科Web限定ライブ中継
森之宮病院心臓血管外科加藤雅明部長が『日経メディカル』に掲載
森之宮病院循環器内科川崎大三部長が、医師が選ぶ専門医「ベストドクターズ」に選出



最優秀賞
「Live30」
雑誌「Live30」に掲載において
最も優秀なWebサイトを表彰し、
日本一を決定します。
日本医師会

2016年に帝国ホテルクリニックは開設20周年、森之宮病院と森之宮クリニックは開設10周年を迎えました。3施設のこれまでの歩みや取り組み、今後の展開をご紹介します。

帝国ホテルクリニック20周年 & 森之宮病院・森之宮クリニック10周年

急性期と回復期リハビリテーションの機能を集約化した「森之宮病院」



日本初の官民共同利用型PET/CT検査施設の「森之宮クリニック」



ホテル人間ドックを提供する「帝国ホテルクリニック」



このたび、帝国ホテルクリニックは開設20周年、森之宮病院と森之宮クリニックは開設10周年を迎えることができました。これも皆さんのご支援によるものと心より感謝申し上げます。

帝国ホテルクリニックは、一般にはまだ健診業務が電子化されていなかった1996年に、フルデジタルで業務を行う先駆的な施設として開設しました。質の高い健診サービスの提供を続けた結果、おかげさまで現在では大勢のリピーターに支持されており、これからも一層のサービス向上に努める所存です。

2006年には、全国でも珍しい急性期と回復期リハビリテーション機能を併せ持った森之宮病院を開設しました。病床数300床を超える病院の開設は初めての試みでしたが、職員が一

今後も私達の能力を最大限に発揮し、
地域医療の質の向上をめざします



社会医療法人
大道会理事長
森之宮病院院長
大道道大

丸となり細部まで一つひとつ丁寧にこだわりを持って作り上げました。

森之宮病院と同年に開設した森之宮クリニックは、日本初の民間医療機関と行政が協働する、PET/CT検査施設として大阪府立成人病センターの敷地内で事業を開始しました。地域の様々な医療機関と連携をし、高精度な検査の維持に努め、がんの早期発見に力を入れてきました。

これら3施設は、これまで多くのご支援に支えられ、地域とともに歩んできました。これからは、私達は無限の可能性を追求し、大道会がこれまでに培った知識や技術により、地域医療の質の向上をめざしていきます。今後ともご指導の程、何卒よろしくお願い申し上げます。



帝国ホテル
クリニック
所長
鍵谷 俊文

開設20周年を迎えて

帝国ホテルクリニック開設20周年を迎えて、まずはこれまで支えて下さった受診者の皆さんに感謝致します。また、受診者をサポートして頂いた健康保険組合、企業の皆さんにも御礼申し上げます。帝国ホテルクリニックの人間ドックは、高いリピーター率を誇りとしていますが、それには医学的な診断の正しさ、結果に応じた適切な医療機関へのご紹介及びフォローの充実、接遇のレベルの高さによりもたらされたものです。20年間、それらを充実させてきた歴代の所長、スタッフの努力の賜物です。また、大道会諸施設の皆さんのご支援によるところも大きかったと思います。これからも所員一同、なお一層努力していきたいと思っておりますので、ご指導ご鞭撻の程をよろしくお願い申し上げます。

これまでの歩み

帝国ホテルクリニック統括部長
宮本 博之

帝国ホテルクリニックは、人間ドック健診に最適な設備と質の高いサービスの提供、女性に優しい人間ドックをコンセプトに、1996年に帝国ホテル大阪の一隅で開業しました。

帝国ホテル大阪にふさわしい、くつろぎやゆとりを提供するために、フロアには案内に女性専門スタッフ(エスコーター)を配置しています。エスコーターは各検査の進捗状況を把握し、受診者一人ひとりに目を配りながら、最適な検査スケジュールを立案し、案内を行います。診断結果はあらゆるデータを電子保存で管理し、受診者には画像を含む全てのデータをモニターで示し、分かりやすい説明を行っています。今では当然となっている電子カルテやPACSですが、20年前から運用していた施設は類を見ず、他施設から見学者が多く訪れました。従事するスタッフは、各専門分野の専門医に加え、多数の検査有資格者が勤務し、検査・診断精度の向上に努めています。また、開設当時から、いち早くマンモグラフィ乳がん検診に取り組み、乳がんの早期発見と啓発活動にも力を注いできました。女性の受診者を常に意識し、カーディガン型の特注の検査着やブランケット、巻きスカート等を常備する等、きめ細やかな対応、配慮を行い、今では女性受診者の方が多くなっています。

20周年記念キャンペーン

日頃のご愛顧に感謝して、20周年記念キャンペーンを企画しています。皆さんの健康管理にお役立て頂ければ幸いです。

まず、同法人の森之宮クリニックに協力を仰ぎ、宿泊コースの「Sコース」に「PET/CT検査」を加えた、「20周年特別コース」を新たに設定しました。20周年の本年は、料金も特別価格としています。また、二人で宿泊コースを利用されるご夫婦やご友人のために、ペア限定Sコースプランを設け、特典としてホテル金券をプレゼントし、夕食のグレードアップやホテルショップでのおみやげに使って頂いています。その他、午後から日帰り受診される方には、特別のオプション検査を無料に、また、是非受けて頂きたい検査を全ての受診者に特別価格にてご奉仕しています。

今後の展開

厚生労働省は医療費の削減に向けて、平成30年4月より「第2期データヘルス計画」に加え、「第3期特定健診、特定保健指導」を同時スタートします。こ

の事からも予防医学は益々重要な位置付けとなります。各健康保険組合では特定保健指導への受診率の強化を図ることになるでしょう。

人間ドック施設として、生活習慣病に対する指導が重要な社会的役割であり、受診者に対する指導体制の強化並びに健診当日に特定保健指導を行う体制が今後、不可欠となります。

宿泊ドック受診から、日帰りドック受診並びに特定保健指導へ、当施設のドック業務スタイルも大きく変化するでしょう。ただ、帝国ホテルクリニックとして、最高級の人間ドックを提供すること、それは変わらない私達の「夢」であり「誇り」でもあります。「夢」と「誇り」を守るために、次の10年後20年後もスタッフ一丸となり、精進したいと思っております。皆さんのお力添えをどうぞよろしくお願致します。

帝国ホテルクリニック 沿革

1996年	帝国ホテルクリニック 開設
1998年	日本総合健診医学会より「優良総合健診施設」の認定を受ける 一般社団法人日本病院会・健康保険組合連合会から「1日人間ドック(総合健診)の実施指定」を受ける
2004年	マンモグラフィ検査精度管理中央委員会より「マンモグラフィ(乳房エックス線写真)検査施設」の認定を受ける
2005年	日本人間ドック学会「人間ドック健診機能評価」の認定を受ける



森之宮病院
院長代理

宮井 一郎

開設10周年を迎えて

急性期、回復期、障がい児医療という

ユニークな組み合わせの病院機能を実現化するために、独自に開発した電子カルテと、全病棟内にリハビリテーション室を配備し、情報と場所の共有に基づいたチーム医療を、森之宮病院は推進してきました。課題解決スキル強化のためのワークショップや、病院機能評価受審による第三者からの病院運営に対する評価や強化等、医療の質改善に対する継続的な取り組みも定着しました。結果として、心臓血管センターでの国際治験を含む先進的な医療、文部科学省による研究機関としての認定、臨床と研究が統合された神経リハビリテーション研究部、脳性麻痺の生涯にわたる機能改善と支援をめざす小児リハビリテーションの展開等に代表される類を見ない特徴的な医療と、超高齢化が進行する大阪市東部住民の健康を支える救急医療や地域医療の両輪が、森之宮病院をバランス良く牽引してきました。これまで森之宮病院を支

えてきてくれた全職員と、地域住民や関係機関の方々に深く感謝を申し上げますと思います。次の10年は超高齢社会を支える、医療・介護の垣根がない地域包括ケアシステムの構築に貢献することが大きな課題であり、それは新たな病院の基本方針でも明示されました。今後とも皆様のご支援、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

理念

- 地域に信頼される、高度で安全な医療を提供します。
- 生活機能の向上に導く、質の高いリハビリテーション・ケアを提供します。

基本方針

- 社会医療法人として、地域医療・救急医療に貢献します。
- 医学的根拠に基づいた、適切な医療を提供します。
- 医療の安全性を重視した、安全文化を定着させます。
- 受診される方やご家族の権利と希望を尊重した、説明と同意に努めます。
- 人間性と技術にすぐれた人材育成のため、教育と研究を推進します。
- 地域との連携を密にし、医療・介護の垣根を越えた地域包括ケアシステムを構築します。

各部長からの言葉

歯科診療部はゼロからのスタートでした。おかげさまで当初の目標を達成し、関連学会でも功績が認められるようになりました。

これからも障がいの有無に関係なく、皆さんのお口の健康に尽くしていきます。

たいと思います。

(森之宮病院歯科診療部部长 旭吉直)

医療の質、安全を第一に考え、多くのスタッフとともに考えながら走り抜けた10年間でした。次のステージは継続と安定です。私達を取り巻く環境は厳しさを増しますが、しっかりと適応し、さらなる飛躍を期していきます。

(森之宮病院事務部部长 上田三天)

チャレンジで結集を強めた10年間でした。学会の大会等も開催して団結力が強まり、ワークライフバランスワークショップの取り組みでは、遂に離職率が10・5%まで減少しました。これから未来に向けて患者さん、職員、組織にとって、なくてはならない看護部としてさらに活躍していきます。

(森之宮病院看護部部长 福岡幸代)

この10年間、全国的にも急速に発展を遂げた回復期リハビリテーション病棟の代表的な病院として、患者さんの機能改善に努めてきました。これからの10年、地域包括ケアシステムの構築に向け、ポバースアップローチをベースに急性期、生活期を含めたリハビリ分野全般で、また小児リハビリテーションの分野でさらなる発展を遂げたいと思います。

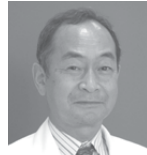
(森之宮病院リハビリテーション部部长 権名英貴)

多種多様の専門職種が、それぞれのプライドを持ち、医療の安全と接遇に力を入れてきました。今後はさらに強化して質にもこだわり、医療人として人間性を磨き、職員及び患者さんから愛される診療技術部をめざします。

(森之宮病院診療技術部・画像診断部部长 田中貫志)

森之宮病院 沿革

2006年	4月	森之宮病院開設
2007年	7月	日本医療機能評価機構の病院機能評価(Ver.5)を受審、認定される
2008年	4月	大道道大理事長、大道学会長の新体制へ。
2009年	2月	全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会第13回研究大会会長を宮井院長代理が務める
2010年	1月	社会医療法人の認定を受ける
2011年	8月	第52回日本人間ドック学会学術大会会長を大道院長が務める
2012年	11月	第24回日本リハビリテーション看護学会学術大会会長を福岡看護部長が務める
2013年	7月	日本医療機能評価機構の病院機能評価(本体3rdG・回リハ付加機能)を更新
2015年	10月	「森之宮地域におけるスマートエイジングシティの理念を踏まえたまちづくり協定」の締結(森之宮病院・城東区役所・UR都市機構)
	11月	第18回大阪病院学会において大道院長が学会会長を務める
2016年	4月	理念と基本方針を改定する
	5月	4床増床し、3F病棟47床、病院全体355床となる
	5月	第7回日本ニューロリハ学術大会会長を宮井院長代理が務める



森之宮クリニック
所長兼診断部長

細木拓野

開設10周年を迎えて

大阪府のがん対策の一環として開設された、日本で初めての民間医療機関と行政との共同運営による森之宮クリニックは、今年で開設10周年を迎えました。こうして10年を迎えることができたのも、皆さんのご理解、ご協力があったのとおもいます。心より感謝申し上げます。

開設当初はPET/CT検査が目新しかったことから、抵抗を感じる人が多く、検査件数が伸び悩んでおりましたが、今では保険診療の検査数では全国でも指折りのPETセンターとなりました。これも、PET/CT検査の有用性を理解してもらおうと、スタッフが奮闘し、地域の医療機関へはたらきかけた結果だと思えます。

そして、今年4月より高見特任所長の後任として、2代目の所長を務めることになりました。

今後も、受診者や依頼元医療機関の信頼に誠実に対応して、スタッフ一同全力を尽くしていきたいと思えます。

これまでの歩み

森之宮クリニック企画広報部課長

荒木美穂

1985年以来、がんの死亡率が好ましくない結果であった大阪府は、効果的ながん対策が急務となっていました。そこで、がん対策の一環として、民間の医療機関と行政が共同で運用する、日本で初めてのPETセンターとして、森之宮クリニックは2006年4月に大阪府立成人病センターの敷地内に開設されました。

開設以来、同センターをはじめ、地域の様々な医療機関との連携に努め、この10年間の検査総数は5万7000件を超えており、PET/CT検査単独施設としては国内でも有数の検査数を誇っています。

また、臨床、研究、教育を行う施設としての役割も担っており、大阪大学医学部や成人病センターとも連携して、共同研究や治験、学会発表や、書籍の出版、見学等も行っています。

開設当初は、PET/CT検査そのものが認識されていなかったことから、前任の高見所長を先頭に、様々な場所に赴き、PET/CT検査は、がんの診断に大変有用な画像診断であること

を発信してきました。当初は、家で飼う動物等の「ペット」の診断と誤解されることが多かったことも今では笑い話です。また、「PET/CTはよく分からない」と、有用性を疑っていた先生方から、今では多くの検査依頼を頂いています。



PET/CT機器

開設当初から、「質の高いPET/CTの検査レポートを依頼元医療機関にすみやかにお返しすることが、受診者に対する最大の利益である」として、1件の症例に対し丹念に読影を行い、きめ細かなレポートを作成し、その検査結果を吉田部長や田中部長が直接、

依頼元医療機関に持参して先生やスタッフとコミュニケーションをとる等、依頼元と良好な関係を保つことも、今まで大切にしてきたことのひとつです。その甲斐あって、当施設の読影能力の質の高さときめ細やかなレポートは依頼元の医療機関から高い評価を得ています。

国立がん研究センターによると、2014年の大阪のがん死亡率は8位と後退しています。今後も各医療機関にPET/CT検査を利用して頂けるように、森之宮クリニックは努力を続けていきます。



問診の様子

森之宮病院

「熱中症予防セミナーin森之宮団地」を開催しました

森之宮病院は、平成27年11月に城東区・UR都市機構と「スマートエイジングシティ」の理念を踏まえたまちづくり協定」を締結し、地域の健康支援について取り組んでいます。平成28年7月5日、猛暑予報に先駆け、森之宮地域活動協議会の一員としてセミナーを開催し、90名を超える参加がありました。大道理事長の挨拶を

はじめ、小竹医師や、正壽看護副部長による熱中症予防に関する講義は好評でした。協定3者の他、城東消防、地域住民、株式会社大塚製薬工場、ハマ薬局と一緒にセミナーを作り上げた経験は今後の地域支援に生かしたいと思います。
(森之宮病院診療部医療社会事業課課長 藤井由記代)



熱心に耳を傾ける地域の方々

森之宮クリニック

「核医学診療看護師認定」を取得しました

4月1日より、日本核医学会から核医学診療看護師制度が始まりました。当制度は、「核医学における看護に優れ、放射線物質の安全取扱いに習熟した看護師を養成し、核医学診療における看護水準の向上をはかり、社会に貢献すること」を目的に発足され、認定の条件として、必要なセミナーの受講や単位取得数が定められています。今回は、

認定の条件を充たしていたので、2月の第1回目認定審査会に出願しました。その結果、審査会で合格となり、認定を取得しました。認定後も、核医学診療看護師の名に恥じないように、引き続きセミナー参加等で知識を深めたいと思います。
(森之宮クリニック診療技術部看護師主任 川端元子)



認定を取得した川端主任

帝国ホテルクリニック

第1回日本臨床薬理学会近畿地方会が開催されました

9月17日、大阪大学中之島センター佐治敬三メモリアルホールにて、第1回日本臨床薬理学会近畿地方会が開催されました。日本臨床薬理学会は、今年度から当該地域において、適正な臨床試験による教育・研修を行い、薬物治療の進歩、臨床研究の促進を図ることで、社会に対して啓発を行うことを目的に地方支部、地方会を設立しました。そして、この度、私が近畿地方支部の代表を務めさせて頂くことになったのは、大変光栄なことです。また、第1回近畿地方会開催に当たっては会長を務めました。



開会の辞を述べる鍵谷所長



プログラム抄録集

本会では、ゲノム情報に基づいた創薬研究や臨床試験の新しい技法・取り組み、臨床試験・治験における電子データの取り扱い等をテーマに、講演が行われました。第1回目となる本会ですが、約120名もの参加者が集い、活発な討論が行われました。
(帝国ホテルクリニック所長 鍵谷俊文)



脳性麻痺実践治療セミナーを開催しました

8月25日に、神戸のここにこハウス医療福祉センターのお招きによって来日された、コロンビア大学(ニューヨーク)のRoye教授(整形外科)、Kim教授(リハビリ科)、Krasinski准教授(理学療法科)、Matsumoto臨床研究ディレクターをお迎えし、米国における最新の脳性麻痺治療に関するセミナーを開催しました。森之宮病院・ボバース記念病院から17人、近畿・関東等の諸施設から12人の医師・療法士が参加し、日本とは異なる体系的な治療システムや信頼性の高い臨床研究の方法、さらに先生方の豊かな経験に基づいた知識を学びました。ワークショップでは、森之宮病院で治療を受けておられる3人の脳性麻痺のお子さんを診察して頂き、評価方法や治療方針について、参加者とともに討論しました。先生方はお子さんに直接、「何がしたい?何になりたい?」と問いかけられ、子どもの希望を第一に考えられるところが印象的でした。ランチョンセミナーでも米国流の装具の使用方法について勉強することができ、大変、刺激的な1日でした。



身ぶりを交えて治療のポイントを解説されるColumbia大学の先生方

先生方は、中国にも度々ボランティアで手術や講義に出向かれており、今回の来日では神戸、盛岡でも講演会を開かれました。その熱意に心を打たれるとともに、障がいだけでなく子どもと家族の幸せを第一に考える姿勢に深い共感を抱きました。

私達は、世界最先端の評価や治療を取り入れ、それらを広めて日本全体でより良い脳性麻痺治療ができるよう、国内外の交流に努力します。(森之宮病院小児神経科部長 荒井 洋)



頑張っている職員をご紹介します #56

ケアプランセンター城東おおみち 大津 圭祐 センター長

私は、グリーンライフ療養サービス部に、17年間所属していました。平成18年に介護支援専門員の資格を取得してからは、介護福祉士と施設ケアマネジャーを兼務しておりました。そして、平成27年12月に長年お世話になったグリーンライフを後にして、在宅事業部へ異動してきました。

かねてから惹かれていた、居宅介護支援の世界に活動の場を移すこととなり、期待と不安で頭が一杯になりながらも、モチベーションは最高潮を維持したまま、現在に至っています。

居宅のケアマネジメントのおもしろい点は、大勢の方々との出会いがあることです。一人の利用者のケアに関わる人々は、ご家族や事業者等、多い方では10人以上存在します。日々、数えきれないくらいの人と話をすることで、様々なことを学ばせて頂いています。私にとっては、ケアマネジャーとしても、社会人としても成長させて頂ける環境となっています。おもしろいと思う反面、対話がうまくいかない時には一番のストレスとなってしまうのも事実です。そのため、普段から心と身体のケアをしています。その方法の一つは、仕事とプライベートのメリハリをつけることです。プライベートで趣味をおもいきり楽しみ、そして、仕事以外何もかも忘れて眠るようにしています。仕事も趣味も全力で取り組み、ケアプランセンター城東おおみちを盛り上げていきたいと思っています。



あっという間に1年経ちました



パソコンの前でも、たまた今奮闘中!

森之宮病院循環器内科Web限定ライブ中継を行いました

8月31日、末梢血管治療に興味のある医師等を対象に、森之宮病院カテーテル室からネット配信によるライブ中継を行いました。森之宮病院で行われている末梢血管カテーテル治療をWebでリアルタイムに閲覧でき、またオペレーターと視聴者の間で質疑応答を行い、日常の臨床で困っているような症例等をディスカッションできるライブとなりました。ご協力頂きましたスタッフの皆様、あ

りがとうございました。

(森之宮病院画像診断部臨床工学科 中田文)



Webライブデモンストレーションの様子

森之宮病院心臓血管外科 加藤雅明部長が『日経メディカル』に紹介されました



『日経メディカル』9月号に森之宮病院心臓血管外科加藤雅明部長が紹介されました。「大動脈解離の血管内治療で世界をリード」と題し、大動脈解離に対し世界で初めてステントグラフト治療を施行した先駆者として取り上げられています。

森之宮病院循環器内科 川崎大三部長が、医師が選ぶ 専門医「ベストドクターズ」に 選ばれました



森之宮病院循環器内科の川崎大三部長が、米国ベストドクターズ社(Best Doctors, Inc.: 本社・ボストン)から医師が選ぶ専門医「ベストドクターズ(Best Doctors in Japan TM 2014-2015)」に引き続き、「ベストドクターズ(Best Doctors in Japan TM 2016-2017)」に選出されました。

ご寄付・ご寄贈を頂きました

中品代様(大阪市都島区)よりご寄付・ご寄贈を頂きました。ありがとうございます。有意義に活用させていただきます。

編集後記

今年も残り少なくなりました。町はクリスマスのイルミネーションで賑やかです。年始めに掲げた目標は達成できたのだろうか?と自問自答しています。たとえできなかったとしても、焦らず、今後も取り組み続けたいと思います。

(サンローズオオサカ事務課主任 川原千代子)

Live30【ライブ・サーティ】
2016年11-12月号
vol.219(隔月発行)

編集発行人/社会医療法人大道会
〒536-0023 大阪市城東区東中浜1-5-1
TEL.06(6962)9621
FAX.06(6963)2233

●本法人の経営理念

1. 社会から信頼される病院・施設づくり
2. 安定した経営基盤の確立
3. 職員の福祉向上と人材育成

●職員行動モットー

親切丁寧に(受診者・お客様・ご利用者)
待たさない/よく説明する/
連携する

■社会医療法人大道会

社会医療法人大道会本部

☎06(6962)9621

森之宮病院

☎06(6969)0111

ボバース記念病院

☎06(6962)3131

森之宮クリニック(PET画像診断センター)

☎06(6981)9600

帝国ホテルクリニック(人間ドック)

☎06(6881)4000

大道クリニック(人工透析)

☎06(6961)5151

介護老人保健施設グリーンライフ

☎06(6965)0666

訪問看護ステーションおおみち

☎06(6967)1123

訪問看護ステーション東成おおみち

☎06(6977)8680

ケアプランセンター城東おおみち

☎06(6964)5285

東中浜ケアプランセンター

☎06(6962)3777

ケアプランセンター東成おおみち

☎06(4259)5311

レンタルケアおおみち

☎06(6967)6250

■社会福祉法人山水学園

特別養護老人ホームサンローズオオサカ

☎06(6974)7388

東成山水学園(保育園)

☎06(6974)7377